



キャンプを振り返って

～いろいろなことがありました～

1組

【キャンプを振り返って】

初めてのキャンプ楽しかったです。キャンプへ行く前は、行動班の人たちとあまりなじめなくて心配だったけれども、そんなことよりキャンプが面白かったので、そんなことは忘れてしまいました。1日目のウォークラリーは、想像の何倍も大変でした。でも、班員全員で頑張って、ゴールについたときはとても嬉しかったです。一番思い出に残ったことはキャンプファイヤーです。私はレク係で、盛り上げるのは得意な方ではないけれど、みんなでワイワイできてとても楽しかったです。何度もレク係で集まったり、係のみんなで一生懸命に練習したりしたおかげで、当日うまく行ってとても嬉しかったです。そして、最後までみんなで盛り上がり、また1つ緑学年の思い出ができてよかったです。

行動班や就寝班、係で協力して頑張ったこと、メリハリをつけて行動できたことを、これからの運動会や文化発表会、さらに来年の修学旅行へとつなげられたらいいなと思いました。

【2日間のキャンプ】

私は2日間のキャンプの中でたくさん思い出を作れました。楽しかったこと、大変だったこと、いろいろなことがありました。たくさん楽しいことがあったけれど、特に楽しかったのはスタンツです。私が思っていたスタンツは、クラスの出し物をやって、みんなでダンスして終わりだと思っていました。けれども、まさか先生たちのスタンツがあるとは思ってなくて、とてもびっくりしました。みんなや先生とUSAを歌いながら、火の周りをまわって盛り上がりとても楽しかったです。ダンスも、全部は覚えてなかったから、踊れるか心配だったけれど、ノリでなんとかなったのでよかったです。とてもいい思い出になりました。

楽しかったことだけでなく、大変なこともありました。それはカレー作りです。私たちの班には、あまり料理ができる人がいなくて、最初はとても困りました。周りを見ると、他の班の人たちはどんどん作り始めているし、一人一人がちゃんと動いているのに、私の班は何もしてなかったのです。このままじゃ作れないと、他の班の人たちに聞いて、なんとか作ることができました。時間は他の班よりかかったけれど、美味しさは絶対に一番だと思います。カレー作りはとてもいい経験になったと思うし、みんなの協力が見られてよかったです。とても楽しかったです。

私は、この2日間のキャンプで、いろいろな経験をしました。班の人と行動したり協力したり、いろいろな姿が見られて、2年生になって成長したなど、とても実感しました。3年生では修学旅行に行きますが、キャンプとはまた違った大変さがあると思うけれど、今回の経験をいかすことができたらいいなと思います。キャンプはとても楽しかったし、いい思い出になりました。

2組

【キャンプを振り返って】

今回のキャンプで、すごく良い思い出ができたなと思った！今まで以上にみんなとの仲が深まったと思う。班のみんなとの思い出で一番心に残っているのは、ウォークラリー中に大熱唱したことだ。大熱唱したからこそ、あのキツイウォークラリーを乗り越えられたんだと思う。

キャンプ4日前くらいになるまでは、「まだ2週間もあるの〜？」とか言っていたのに、あっという間にキャンプ当日が来て、楽しい時間が終わるのも早かった。早かったけれど、みんなと交流できる貴重な2日間だったなと思う。ふとんを運ぶなどの色々な準備はとても大変だった。

氷穴は登山のあとに行きたかったなと思っていただけけれど、登山後は意外と寒かったから、それはそれでよかったのかも☆。中村先生の生歌は面白かったなあ……。やっぱりキャンプファイヤーが一番面白かったし楽しかった！！同じメンバーでまた行きたいな。おわり。

【死ぬ気で登山】

前日のウォークラリーや炊事やキャンプファイヤーで全身筋肉痛の体で迎えた登山。私の体力は、校庭を1周したらしばらく息切れするくらい皆無なので、無事に登り切れるのかとても不安でした。始まって数分、すでに息が切れてきました。クラスの子に「がんばれ！」と声をかけてもらいながら、筋肉痛の足を動かしました。十数分経ったころには、さらに息切れしていて、木の枝や根を越えるのがつらくなってきました。そうしていると、クラスの一番前を歩くように言われ、先生のいる一番前までとりあえず登りました。途中でついていけなくなって、足手まといにならないか不安だったので、少しほっとしました。一番前まで登った後は、先生やクラスの人たちに手伝ってもらいながら、一步ずつ頑張って登り、なんとか頂上にたどりつきました。

初めての登山で、こんなところ本当に登れるのかと思ったり、がけから落ちるんじゃないかと思ったりしたけれど、頂上まで登ってきれいな景色を見られてよかったです。いろんなことを経験するなかで、大変なこともあるけれど、達成感があるなと思いました。

3組

【キャンプを終えて】

とうとうみんなが楽しみにしていたキャンプが始まり、僕もワクワクしていました。

1日目。ウォークラリーでは、1つ目のチェックポイントに行くのに、他の班とくらべて1時間くらい遅れていました。僕の班は、道に迷っていたので、チェックポイントに立つ先生を見つけた時は、班のみんなで叫んで感動しました。炊事では、火をつけたり食材を切ったりして、出来上がったカレーを食べたときには、家族に感謝しなければいけないなと思いました。キャンプファイヤーではどのクラスのスタンツも面白かったです。そして自分のクラススタンツは大成功だと思いました。

2日目。1日目の疲労もあり、バスは天国のようでした。氷穴は思っていたより寒く、中はとても綺麗で、自然はすごいなと思いました。登山では死ぬかもしれないと思ったけれど、山頂は高く、そこで食べたお弁当はとても美味しかったです。

このキャンプで仲間との絆が深まったと思います。そして何よりあっという間の2日間でした。

【笑顔が咲いたキャンプ】

私はキャンプの中で印象に残ったものが3つあります。

1つ目は就寝班です。班の中にはあまり話したことのない子もいて、楽しめるか少し心配でした。しかし、話し始めたらとても面白くて、結局夜遅くまでずっと話していました。キャンプをきっかけに仲良くなれたことがとても嬉しかったです。

2つ目はご飯です。ウォークラリーの途中で班のメンバーだけで食べたお弁当、みんなで作ったカレー、夜食のクリームパン、朝食のサンドイッチ、山頂で食べたお弁当。どれも友達と一緒に食べたから、いつもよりとても美味しく感じられました。

3つ目はなんといってもキャンプファイヤーです。いろんなクラスのスタンツを見て、先生のスタンツの時にはみんなで火の周りをまわって、学年みんなでダンスを踊ったり、レクをしたりと、とても盛り上がって楽しかったです。

キャンプファイヤーの火がとてもきれいでした。おわりのことばを聞きつつ、友達とその火を見ていると、改めて友達になれてよかったと思ったし、友達のありがたみに気付きました。そして、キャンプファイヤーが終わってしまうことがとても悲しかったです。雨も降らず、無事にキャンプファイヤーができて大成功だったと思います。学年の絆も深まったと思います。

----- キリトリ -----

通 信 欄

みました

第 号

2年 組 生徒氏名 _____

4組

【結局は楽しかったキャンプ】

六月七日、八日にキャンプに行った。

でも、キャンプの前から自分は、そういう行事は、面倒くさくてしかたがなかった。しかし、キャンプのための準備が始まってきた日の帰り学活に、ついに、しおりの募集が始まった。自分は、2年生になってから絵をかくのが好きになったので、描いてみることにした。それ以外のみんなでするスタンプなどは、がんばれなかったけど、さすがに申し訳なくなったので前日の夜に少しばかり練習をした。

キャンプ初日は、炊事的时候は楽しかったと思う。雑に切った野菜や肉を入れて、鍋に入れかき混ぜるだけなのに、楽しかったのをまだ覚えている。

他にも虫を見ているとき、一人でいるときは楽しかった。キャンプファイヤーのときは、スタンプを見ているのは楽しかったが、自分が前に立つのは嫌で、最後の最後まで、友達ともしゃべることはできないほどだった。でも、最後まで力尽きずに、炎は輝いていた。

次の日も虫と自然を見ているときは楽しかった。他はどうでもよかった気がするけど、キャンプファイヤーで見たあの炎を思い出すとがんばれた。結局、心の中ではキャンプは楽しかったと炎が思い出させてくれたのだと、この作文を書いていて思った。

2年生になっても、これからある行事でも、心から楽しめるようにしていきたいと思った。

【初めて班長になって】

僕は今年初めて班長になりました。最初は「班長になれなくてもいいや」と軽い気持ちで立候補しました。そしたら本当に班長になってしまいました。そのときはうれしい気持ちと不安な気持ちでいっぱいでした。班長になって思ったことは、ものすごく大変だということです。なぜなら、班長は、みんなをまとめて、みんなに指示をする立場だからです。

みんなをまとめることは、とても大変で難しいです。特に実感したのがウォークラリーです。最初はみんなで協力しながらできていましたが、道に迷ってしまったときにもめ事になってしまいました。僕は、そのままにしたら雰囲気が悪くなってしまおうと思い、「少しゆっくり行こう」などの声かけをしました。そしたら雰囲気がだんだん良くなっていき、最終的にはみんなで楽しくゴールできました。

みんなに指示することもなかなか大変でした。最初は「班長だから全部やんなきゃ」という気持ちでした。でも、一人じゃできないことがたくさんありました。だから、みんなに「これやって」など指示を出しました。このとき「具体的にやることを伝えるといいよ」と府川先生に言われたのを思い出し、こういうときに使えばいいんだと思いました。そこからみんなが「なんかやることある？」と聞いてくれて、頼られている感じがし、とてもうれしかったです。僕はこのキャンプでみんなとたくさん協力できたので、これからの行事でもそれを活かしていきたいです。